ヴェルニー公園と米軍横須賀基地

幕末期に横須賀製鉄所の建設に尽力し、横須賀発展の基盤をつくったフランス人技師ヴェルニーと、時の勘定奉行小栗上野介忠順の功績を称えた胸像などがあるフランス庭園様式を取り入れた公園です。フランスの品種を中心としたバラが彩りを添え、横須賀本港を一望できる公園として、市民に親しまれています。公園に隣接する米軍横須賀基地は、旧海軍の施設を使用していて、ベースと呼ばれています。基地内には戦前の横須賀鎮守府の建物や日本最古のドライドックなどの歴史的建造物があり、現在も使われています。